

イ 保護者の様子、家族・家庭の状況

		☑ 欄	様子や状況例
保護者の様子	子どもへの関わり・対応		理想の押しつけや年齢不相応な要求がある。
			発達にそぐわない厳しいしつけや行動制限がある。
			「かわいくない」「にくい」等差別的な発言がある。
			子どもの発達等に関心であったり、育児について拒否的な発言がある。
			子どもに対して、繰り返し馬鹿にしてからかう、ことあるごとに激しく叱ったり、ののしったりする。
	きょうだいとの差別		きょうだいに対しての差別的な言動や特定の子どもに対して拒否的な態度をとる。
			きょうだいで服装や持ち物等に差が見られる。
	心身の状態 (健康状態)		精神科への受診歴、相談歴がある。 (精神障害者保健福祉手帳の有無は問わない)
			アルコール依存(過去も含む)や薬物の使用歴がある。
			子育てに関する強い不安がある。
			保護者自身に必要な治療行為を拒否する。
	気になる行動		些細なことでも激しく怒る等、感情や行動のコントロールができない。
			被害者意識が強く、事実と異なった思い込みがある。
			他の子どもの保護者との対立が頻回にある。
	学校園との関わり		長期にわたる欠席が続き、訪問しても子どもに会わせようとしない。
			欠席の理由や子どもに関する状況の説明に不自然なところがある。
			学校行事への不参加、連絡をとることが困難である。
家族・家庭の状況	家族間の暴力、不和		夫婦間の言い争いがある。
			絶え間なくけんかがあったり、DV・同居者間の暴力等家庭不和がある。
	住居の状態		家中ゴミだらけ。異臭。シラミがわく。放置された多数の動物が飼育されている。
			理由のわからない頻繁な転居がある。
	サポート等の状況		近隣との付き合いを拒否する。
			必要な支援機関や地域の社会資源からの関わりや支援を拒む。

メモ欄

※虐待の発見、対応の協議の際等の参考として活用してください。